

今号の表紙

松久保育園の年長さんです


今号の表紙は駒衣にある松久保育園の年長さん22名の元気な園児さんです。

秋の運動会で、おおとりを務めるべく「あいみょん・マリーゴールド」の歌に合わせ、カラーガード遊戯を一生懸命練習していました。本番当日は100点満点の遊戯を見に来ていたお父さんお母さん叔父祖母の方々は、たくましく成長した姿に感激して涙が止まらず、ここまで指導してきた保育士さんも涙でハンカチが離せませんでした。いよいよ来春はピカピカの1年生ですね。涙と元気をいただき、ありがとうございました。

お知らせ

次の定例会(本会議)は

傍聴のご案内
美里MSミムリン



12月1日(金)9:00開会

一般質問は12月11日(月)の予定です。

編集後記

この議会だよりが皆さんのお手元に届く頃には息が白くなり暖房のスイッチを入れる頃でしょうか。熱が出てしまうことも多くなり、コロナ・インフルエンザ・風邪を疑うとき「風邪であって欲しい」と願う昨今です。

この9月から10月にかけて埼玉県議会での虐待禁止条例の改正案は、かなりマスコミで報道され埼玉県議会が注目されました。私の長女は塾の先生から、次女は学校で聞いてきたことを話してくれました。「・・・は今度から虐待になるの?」「子どもだけで公園で遊ばせたら虐待」「子どもだけで登下校させたら虐待」。女性雑誌のウェブ上にはこんなコメントもありました。「選挙にみんなで行かないとこうなる」と書いてありました。政治に関心を持ち候補者を吟味し埼玉県民のために行動してくれる人を選び、みんなで投票をすることの大切さを言っているのだと思います。そして、私たち美里町議会は、有権者に選ばれた議員として町民の期待を裏切らないよう、戒めとして、この事を記憶にとどめるべきと感じています。



議会だより編集委員会
副委員長 堀越賢司

議会だより編集委員会

委員長 田島 國利 副委員長 堀越 賢司
委員 田端 恵美子 櫻沢 克幸
櫻沢 保 フジタルイジ

町民の声



今回はドイツからファミリーで移住してきた岩国恵子さんにお話を伺いました。

移住したきっかけは



日本に帰るなら、自然豊かな暮らしがしたいと思い、どこかの地方に住もうと考えていました。大工の息子が手がけている古民家がある美里をみて気に入って移住しました。

お仕事の内容を教えてください



一人でも多くの笑顔が広がるように、全国の10代の子供たちの悩み相談を受けたり、オンラインでの居場所を創ったりしています。

最近の若者の様子はどうですか



以前は子供たちのSOSが問題行動となって外に向かっていたように思います。今は、一見いい子、問題のないように見える子どもでも一人で苦しめる子がたくさんいます。家族だけではなく、学校や地域の温かなつながりの必要性も感じています。

美里に住んでみて、どうですか



雲を眺めたり、草木を見て四季の移り変わりを身近に感じています。子供たちもお米やブルーベリー収穫体験など、都会では味わえない貴重な体験をさせていただいています。この経験を通して、自分で収穫したものを食べる楽しさを実感しているようです。また、ご近所さんや役場の方々も親切で人の温かさを感じています。

これからどのようにしていきたいですか?



今まで転勤が多く、地域のつながりが希薄だったので、地域の方々と交流を深めていきたいです。祭りやイベントなどにも参加していきたいです。

町、議会への要望はありますか?



美里にはたくさんの外国人が在住されているのを実感しました。国籍や若老男女関係なく、みんなが楽しめる風通しの良い街づくりを創ってほしいです。



Profile プロフィール

氏名：岩国 恵子
家族構成：韓国系アメリカ人の主人と小・中・高校生の5人暮らし
趣味：旅、アウトドア
移住：2023年8月(木部在住)

編集者：田島 國利

